

平成24年3月22日

公益社団法人 日本馬事協会

## 馬事関連団体が保有する情報を一元化して 提供するシステムの公開について

我が国で乗馬に用いられる馬は、従来、競走馬由来の馬や輸入馬が主体でしたが、近年、トレッキングやエンデュランス等も盛んになり、乗馬全体が盛んになってきました。このため、乗用馬の生産頭数は、北海道東部や岩手県遠野地域を中心に増加してきました。最近では、国産の乗用馬が海外や国内の馬術大会で活躍するようになり、全国の乗馬クラブ等の実需者や馬術関係者から注目されつつあります。

こうした中、健全な乗馬スポーツを我が国で振興していくためには、国民の体格や馬術競技に合った内国産乗用馬の資質向上が喫緊の課題となっています。

しかしながら、馬の改良や取引等に不可欠な個体に関する情報（血統登録情報、馬術競技の成績等）が一元化されておらず、そうした情報を入手するためには所管する馬事関連団体（公益社団法人日本軽種馬協会、公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル、公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会、公益社団法人日本馬術連盟、公益社団法人日本馬事協会）にそれぞれ照会しなければならず、貴重な情報が十分にいかされていない状況でした。

このため、今回、こうした各団体が別々に提供していた個体に関する情報を一元化してユーザーに提供するシステムを構築し、当協会のホームページで公開することにしました。

当協会のHPのURLにアクセス頂ければ、馬事関連5団体が保有する馬個体情報がまとめて入手できます。

どうぞ、このシステムを使って、乗用馬と農用馬に関する情報を効率的に入手して下さい。

記

1. 公開日 平成24年3月21日（水）
2. 公開するシステム名：馬関連団体情報

3. 当事業の補助元：財団法人全国競馬・畜産振興会から助成（平成23年度～平成24年度）

4. 一元化する団体と提供する情報：

①公益社団法人日本軽種馬協会：競走成績等

②公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル：軽種馬の血統登録情報等

③公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会：繋養地等

④公益社団法人日本馬術連盟：馬術競技の成績等

⑤公益社団法人日本馬事協会：乗用馬・農用馬等の血統登録情報等

5. アクセス先：URL <http://www.bajikyo.or.jp/renkei.php>

問合せ先：公益社団法人日本馬事協会

担当者：山下大輔

電話：03-3297-5626

メールアドレス：daisuke.yamashita@bajikyo.or.jp